



龍高

SSH通信

SSH
Super Science High school

VOL.136

2025.10.31

【自然科学部 生物班】サイエンスキャッスルアジア大会(マレーシア)に出場

10月18日(土)～19日(日)に、中高生のための学会「サイエンスキャッスルアジア大会」で2年生國武明日香さんが「高価な設備を必要としない無菌培養技術の開発」の研究発表を行いました。研究内容は、従来であればオートクレーブやクリーンベンチが必要な無菌培養を、設備のない発展途上国でも増殖を可能とする技術の改良についてです。

この研究は3月に大阪で開催された「サイエンスキャッスルジャパン」で、主催者よりアジアの国々での理科教育や農業分野での活用が期待できると評価していただき、推薦(日本から3名)によりアジア大会への出場が実現しました。

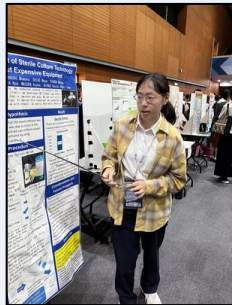


※発表した國武さんの感想

アジア大会は全体を通して、とても楽しい雰囲気でした。口頭発表ではこちらを盛り上げるような呼びかけが多く、聞く人たちもそれに応えていて、日本とのギャップを感じました。

質疑応答などからも、研究を行う学生を応援しようという気持ちを感じられ、とても楽しかったです。

海外で発表をしたという経験は、今後の大きな糧になると思います。この経験を活かし、これからもさまざまな場所で私たちの研究を広めたいです。



探究Ⅰ ミニ探究社会科学 ～地域の課題解決講演会～

10月21日(火)、普通科1年生の探究Ⅰではたつの市役所から講師をお招きして「たつの市の現状」についてご講演頂きました。

講演の後には3つのテーマを出していただき、生徒同士で話し合いを行いました。その後代表者数名が発表し、市役所の方から講評をいただきました。



【課題研究Ⅰ】模擬課題研究発表会

10月7日(火)に、総合自然科学科1年生の授業内で、模擬課題研究発表会を実施しました。「梅干しから白い塩を取り出す方法」というテーマで、7月から実験と振り返りを行い、実験方法の改良を重ねました。

発表会では、白い塩が得られた方法とその理由について発表し、全体でさらなる実験の改善、検討を行いました。



【中学生からできる課題研究チャレンジ】 ひとはく地域連携セミナー

10月4日(土)に、「人と自然の博物館」主催のひとはく地域連携セミナーに参加しました。中学生からできる課題研究チャレンジの第3日程にあたり、第1日程「課題研究①課題研究の方法を学ぶ」や第2日程「課題研究②仮説の設定と研究」に参加してきた中学生も、高校生と一緒にセミナーを受けました。

学んだこと

セミナー「播磨の淡水魚」

- ・兵庫県内の川で確認された淡水魚の分布の特徴
- ・純系種と外来種の見分け方
- ・どんな種であっても勝手に放流してはいけないということ

セミナー「神と妖怪の環境学～たつの編～」

- ・神社が津波を免れてきた理由
- ・神社や妖怪伝承から人と自然の関わり方



お知らせ

ここで紹介しているSSH事業のほかに、龍野高校ではたくさんの行事・研修会・発表会・コンテストなどがあります。ぜひQRコードからHPをご覧ください。

龍野高校HP
SSHについて



羽ばたけ、龍高生応援プロジェクト

ふるさと納税制度を用いた
学校支援制度です。

詳しくは
こちら

